

壮大な伽藍配置様式の、豪壮にして典雅な美しさに圧倒されます。加賀藩 120 万石の財力を如実に示す江戸初期の典型的な建造物であり、高岡の開祖前田利長の菩提寺でもあります。3代藩主前田利常の建立で、1997年に山門、仏殿、法堂が国宝に指定されています。



瑞龍寺



雨晴海岸

浜から眺める岩礁や富山湾越しに見る 3000m級の雄大な立山連峰は四季それぞれに変化し、息をのむ美しさです。雨晴海岸から氷見市の松田江の長浜までは「白砂青松百選」「日本の渚百選」に選ばれています。



高岡大仏



日本三大仏に数えられる高岡大仏は、地元の銅器製造技術の粋を集め 1907 年から 26 年の歳月をかけて完成したものです。はじめはおよそ 800 年前、承久の乱をさけて、越中に入道した源義勝が木造大仏を造営したことだといわれています。その後、何度も荒廃や焼失といった危機にあいましたが、人々の願いにより再建を繰り返し、今の形となっています。出来栄がすばらしいことから、日本一の美男とも呼ばれ、銅器日本一の高岡の象徴的存在として愛され続けています。



金屋町 (格子造り の家並み)

高岡でも最も古い町で、今も格子造りの家々が軒を並べています。2012年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。なつかしい雰囲気、風情ある町並みは映画やテレビの舞台としても登場しています。



参考：とやま観光ナビ <http://www.info-toyama.com/>



君の夢

第47回全国中学校卓球大会

努力の蕾

北信越で華となれ！

速報

No. 1